

ディボーション質問表



4月11日(日) 先週一週間のディボーションをふり返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かしたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

12日(月) 詩篇 8篇

1. 神さまが共にいてくださるなら、たとえどれくらい小さい者でも敵に勝てるとダビデは宣言していますか(1~2節)？
2. この世界はどのようにできたとダビデは歌っていますか(3~4節)？
3. この地上の管理をだれに任せていると歌っていますか(6節)？

13日(火) 詩篇 9篇

1. ダビデはどれくらいの気持ちで神さまに感謝すると言っていますか(1節)？ あなたの神さまへの感謝はどれくらいですか？ なぜそれくらいなのか？
2. 神さまの主権はどれほど続くのですか(7~9節)？
3. 神さまはどのような方ですか(10~20節)？

14日(水) 詩篇 10章

1. この箇所には詩篇の典型的な書き方のパターンが示されています。まず悪や不正への悩み、恐れ、次にそれを神への叫びに変え、最後は賛美と祈りで締めくくる、というものです。日本の場合、悪が栄えているのはどこだと思いませんか？
2. 中盤、筆者は神に助けを求めています。「あなたは～な方です。」と神のご性質にもとづいた求め方をしています。この箇所では神はどんな方だと言っていますか？
3. 貧しい者に対する、神の見方と人の見方は違います。あなたは貧しい者として神の前に出ているか？

15日(木) 詩篇 11章

1. もし神を知らなければ、わたしたちは何に自分の身を避けますか。またそうした時にはどんな結末になるでしょうか。あなたの今の拠り所は何ですか？
2. この箇所での主の性質をあげてみましょう。それはあなたの祈りや生活にどんな違いをもたらしますか？
3. 火と硫黄、燃える風。これらはあなたにとってどんな意味がありますか？

16日(金) 詩篇 12章

1. 舌で人を支配しようとする傾向が人間にはあります。周囲にそういう人がいますか。またあなたは舌を自分の支配のために使っていませんか？
2. 主はどのようにことばを使っていますか。また8節のような状況が現代社会には至る所にあると思われれます。なぜこうなってしまうと思いませんか？
3. 今日、自分の舌をどのように制御しますか？

17日(土) 詩篇 13章

1. この箇所では筆者はどんな経験をしていたと思いませんか。あなたにも同じような経験がありませんか？
2. 敵があなたに勝ち誇る時には何をせよ、と神は言われていますか？